

社会福祉法人 進和学園
いのちの森づくり基金御中

活動報告書

活動名	学校法人雲柱社 松沢幼稚園「土のがっこう」
活動日時	2025年1月23日(木曜日)9:30~11:00
活動場所	松沢幼稚園・園庭(東京都世田谷区上北沢 3-8-19)
活動人数	園長・先生 5名・講師 1名・子ども 42名・父兄 6名
活動目的	鳥が好む実のなる植物を植樹することで、緑の少ない都市空間に鳥や生き物の生息環境をつくとともに、都市の生態系ネットワークをつなぐことを目的とする。
活動内容	<ul style="list-style-type: none">・鳥が好む樹種の植樹(ツリバナ・チャノキ・ムラサキシキブ・コゴメウツギ・ミツバツツジ・センリョウ・ホトギス)・土づくり(園で作った腐葉土、落ち葉、切り藁を混ぜたもの)・剪定枝を再利用した『しがら花壇づくり』
活動の成果	<p>今回の植樹会は、緑の少ない都市空間に鳥や生きものたちの生息環境をつくるのが目的でした。</p> <p>樹木の少ない東京では、たとえ園庭の小さな緑であってもとても大切に、みんなが植えた木々がいずれ大きくなって、鳥や生きものたちの休息地・生息地になること、そして、山や公園などのエリアと園庭を様々な生きものが行き来することで生態系ネットワークがつながり、東京全体で生物多様性のバランスが保たれることをお話ししました。</p> <p>お話しを終えると、子どもたちから積極的に質問があり、特に、『どんな木を植えるの?』という質問に対し、鳥が好きな実のなる木や蜜のある木など、一つ一つの樹種を説明すると、子供たちは真剣に耳を傾けていました。</p> <p>『土のがっこう』で植樹活動を始めて、今回は3回目の植樹会でしたが、子供たちにも変化が出てきて、種を拾ってきて植える子、枝を集めてしがら花壇を作って植物を育てる子、園庭に植わっている樹木の蕾が膨らんできたことに気づく子など、以前に比べて、明らかに子供たちの遊びの幅が広がり、小さな自然の変化に気づくようになったと、園長先生から嬉しいお言葉をいただきました。</p> <p>今後も小さな植樹活動を通して、都会育ちの子供たちに自然の大切さを伝えていけるよう活動を続けていけたらと思っています。</p>